



国際交流ひろば

4
月号

KAGOSHIMA International Association News

VOL. 243/ April 2021

けんないざいじゆうがいこくじん
県内在住外国人による
こうぼうがたごくさいりかいこうざ
公募型国際理解講座

外国人講師募集

こうざ
講座をして、
かごしま
鹿児島の人々にあなたの国の文化を教えてくださいませんか？

あなたのかごしま
あなたの国のことを知りたい鹿児島の人はいっぱいいます。

かごしま
鹿児島の人との交流のきっかけにしてみませんか？私たちがお手伝いします。

ぼしゅううけつけきかん
募集受付期間

ねん がつ にち きん
2021年5月28日（金）まで

こうざ
講座をする時期

ねん がつ
2021年8月から2022年2月まで

こうざ
講座をする場所

けんみんこうりゅう
かごしま県民交流センター

ひよう しゃきん
費用・謝金

こうざ
講座にかかった費用を10,000円(税込)まで当協会が負担します。

しゃきん
謝金として、5,000円(税引後4,490円)をお支払いします。

もうしこみほうほう
申込方法

もうしこみしよ ゆうびん
申込書を郵便かFAXかメールで送ってください。HPからダウンロードできます。(https://www.kiaweb.or.jp)

もうしこみ かず おお
※申込の数が多いときは、お断りする場合があります。

講座内容

こくさいこうりゅう こくさいりかい もくてき
○国際交流・国際理解を目的とするもの

れい ぶんかしょうかい りょうりきょうしつ だんす
(例：文化紹介・料理教室・ダンス)

にほんご しょうかい せつめい
○日本語で紹介・説明できるもの

ばわーぽいんと しりょう づく
※パワーポイントなどの資料を作ってもらいます。

えいりもくてき
○営利目的でないもの

とくてい しゅうきょう せいじかつどう
○特定の宗教や政治活動でないもの

地域がつながる 公募型国際理解講座のご案内（※各市町村 国際交流、社会教育、国際交流協会ご担当者様向け）

「最近外国の人が増えてきた気がする」「在住外国人の方と交流してみたいな」こんな思いがあったら…

貴市町村にお住まいの外国人の方を講師に講座を開催してみませんか？



当協会が貴市町村の外国人住民と日本人住民の交流の場づくりをお手伝いします。詳細は、お問い合わせください。

【問合せ先】公益財団法人鹿児島県国際交流協会 〒892-0806 鹿児島市山下町 14-50 かごしま県民交流センター1階
TEL 099-221-6620 URL https://www.kiaweb.or.jp Email kia7@kiaweb.or.jp (担当：酒井)

当協会では、県内在住の3か国の外国の方に自国の文化紹介や、鹿児島で調達できる食材を使って母国の家庭料理を作って頂き、動画(YouTube)で紹介しております。今回は、撮影終了後に講師2名に感想を伺いましたので紹介します！



シンさん(韓国出身)



サンディーさん(ハンガリー出身)

Q1. 今回、料理動画を撮影してみていかがでしたか？

【シンさん】私は普段、韓国語講座を開いたり、そこで韓国料理を作ったりしています。その全ては、韓国文化を紹介したいという思いでしたので、今回は良い機会が与えられたと思い、ためらわず受け入れました。嬉しかったです。しかし、撮影の日が近づくと、あるストレスが生まれてきました。それは、「わたしは韓国人の代表でもないし、作り方は地域ごとに違うのに、上手くできるかな…。」という恐れでした。ですが、実際の撮影は、スタッフの方々と和やかな雰囲気ので、楽しくできました。

【サンディーさん】県内で唯一のハンガリー人として、母国の伝統料理を鹿児島の材料で作ることができて、心の底から嬉しかったです。言葉がなくても料理が人々を繋ぐのだと、改めて思いました。動画撮影が決まってからずっとワクワクで、撮影時は1秒1秒を存分に楽しめました。料理の工程は簡単なので大変なことはありませんでした。(笑)日本でも材料が揃えやすいので、ハンガリーのハートがこもった動画をみて、鹿児島、そして日本の皆さんにぜひ作って頂きたいです。

Q2. 鹿児島の食文化と母国の食文化には共通点がありますか？また、異なる部分は何ですか？

【シンさん】鹿児島の食材はすごいと思います。豚、鶏、牛、全部が新鮮でおいしいです。それに海産物は言うまでもないですね。野菜もそうです。その点が、韓国の済州道(チェジュド)と似ています。実は気候や風景なども似ていて、なんとそこも黒豚が特産物です！異なる部分というより、少し困ることは、サムゲタンを作る時に丸鶏がなかなか手に入らないこと、鹿児島の味付けは韓国人の口には甘すぎに感じることです。

【サンディーさん】ハンガリーは、世界三大貴腐ワインのひとつの『トカイワイン』や、高級食材フォアグラの産地としても知られる、世界有数の食の宝庫です。意外と知られていないですが、ヨーロッパの中で日本に一番近い存在だと言われています。動画で紹介しているグヤーシュスープの作り方をみると、両国の共通点が目わかります。大きめの鍋でお肉と野菜をじっくり炒め、水を加えて煮立て、一旦火を止めて…ここまではカレーのつくり方と同じ。カレールーの代わりにパプリカ粉を入れると、鮮やかな赤のスープのできあがりです。簡単でしょう？！ハンガリー料理に欠かせないパプリカ粉末。国民的スパイスともいわれ、日本料理の醤油のような存在として使っています。異なる点は、主食がパンです。ハンガリーのスーパーでは1〜2キロのパンが売られ、形や焼き加減、味までそれぞれ違うので意外と楽しいですよ。

Q3. 母国を紹介する時に、何を一番に伝えたいと思っていますか？

【シンさん】言語の面でいうと、外国語を学ぶというのは、その言葉の裏にある文化や人の感情までを理解することだと思います。なので、韓国語であれば「自分の気持ちを丁寧に、でもはっきり言うこと」を強調します。多分、それは日本人の皆さんには決して易しくないと思いますが、挑戦してみてくださいと言っています。

【サンディーさん】日本ハンガリー外交関係開設は今年で150周年を迎えます。西郷さん達が活躍していた頃からの長い間、両国は友好関係であるものの、日本ではまだハンガリーのことが広く知られていないのが私としては悔しいです。私たちの周りにはハンガリー人が作ったもので溢れていて、例えば、ボールペンやパソコンの基本方式、カラーテレビやソーダなどがあります。2019年に東京都港区にハンガリー文化センターが設立され、年中ハンガリーに関するイベントが開かれています。私もハンガリーを紹介する講演会やイベント等を開き、ハンガリーと鹿児島、そしてハンガリーと日本の架け橋になる存在を目指しています。



提供動画です。ぜひ、ご覧ください⇒



【QRコード】

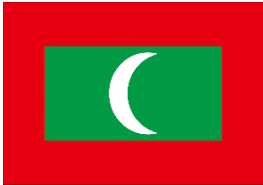


鹿児島県国際交流協会

で検索

鹿児島県から出発した JICA 海外協力隊員は現在およそ 900 名。今回は、JICA デスク鹿児島の仮屋慶一（かりや けいいち）が、派遣国「モルディブ共和国」と活動について、ご紹介します。

【モルディブ共和国の国旗】



赤地は独立のために流された英雄の血を、緑はヤシと平和と繁栄を、白はイスラム教の信仰を示している。

【モルディブ情報】

人口：53.4 万人（2019 年モルディブ発表）

面積：298 km²（参考：鹿児島市 547 km²）

宗教：イスラム教

言語：ディベヒ語と英語

～帰ってきた青年海外協力隊員～

派遣国：モルディブ共和国×職種：体育

モルディブは、インド洋にある島国です。およそ 1200 の大小さまざまな島からなり、島ごとに役割がある特徴的な国です。例えば、観光客が訪れるリゾート島、現地の方が暮らすローカル島、ごみを集める島、囚人のいる島、コカ・コーラ工場のある島、ツナ缶工場のある島などなど。綺麗な海に囲まれた国ですが、陸地の 80% が海拔 1 m 以下のため、気候変動による海面上昇や海岸浸食の危機にさらされているという現状もあります。カツオやマグロが多く獲れるため、1 週間のうち 6 日以上は魚を食べます（笑）。



左：モルディブの無人島（休日はピクニックに！）

右：毎日港に水揚げされる。運ぶのは一輪車で（笑）

配属先は首都マレから飛行機で 1 時間のフォームラック島にあるフォームラックスクール。小学 1 年生から 7 年生が通う小学校で、体育指導や、先生方への授業補助を行っていました。体育に対してモチベーションの高くない体育主任を説得したり、サッカーしか体育と言わない子どもたちに色々な種目を教えたり、試行錯誤しながらの日々はとても刺激的でした。



左：現地教員と一緒に体育の授業をしている様子



右：体育ワークショップの合間に談笑している様子

中でも印象に残っているのは、活動 2 年目に実施した組体操ショーです。ある日、先生がスマホを見せて一言、「これをやろう！」。そこには日本の組体操の動画が。「【私】いつ？」「【先生】3 週間後！！」「【私】…え？？」絶対に時間が足りないから無理だと伝える私に、先生方は「マッサラネイ（問題ないよ）」の一点張り。「（いやいや、問題あるって、..）」と心の中で言いつつも練習をスタートしました。子どもたちも最初は、初めての動きに悪戦苦闘していましたが、すぐに上達していきました。先生方のサポートもあり、最終的には、大きな陸上大会の閉会セレモニーで、約 1000 人を前に披露することとなりました。入場前の緊張している低学年の児童に、チームリーダーの児童が「マッサラネイ！」と元気づける姿も。演技を終え、1000 人から大きな拍手を受けて退場する子どもたちの笑顔は本当にキラキラしていて、とても印象的でした。



「自分がモルディブの体育をより良くしたい！」という想いからスタートしましたが、活動を終え、「いつも現地の人に助けられていたんだな」ということを強く感じます。言葉も分からず、文化も宗教も違う私をいつも 1 人の人間としてまっすぐに向き合ってくれたモルディブ人の優しさに本当に救われました。活動中何度も聞いた「マッサラネイ（問題ない）」も、初めは嫌いなワード 1 位でしたが、いつの間にか「何とかなる！まずやってみよう！」のポジティブな意味として、私の中で大切な言葉となりました。前に進む勇気が欲しい時、少し不安な時、皆さんもぜひ言うてみてください。「マッサラネイ！」 きっとうまくいきます！

国際交流プラザのご案内

プラザでは、国際交流や国際理解に関する書籍を各種取り揃えております。

※図書の貸出しは行っておりません。

- ◇ 各種図書：辞書、事典、指差し会話帳、地球の歩き方、英語絵本、語学、留学 etc.
- ◇ 雑誌：『English Journal』、『TIME』、『留学ジャーナル』 etc.
- ◇ 外国語新聞：The Japan Times, 人民日報, 東亞日報 etc.
- ◇ パンフレット：留学ワーキングホリデー関連、イベント情報 etc.

書籍の一部をリニューアルしました！

新たに『地球の歩き方2020～2021』を数冊プラザに設置しました。

コロナ禍でなかなか海外へ行けない今、本を読み、旅行気分を味わってみてはいかがでしょうか。

そのほか、やさしい日本語に関する本や、世界の料理本など新たな書籍を随時設置する予定です。



皆さま、ぜひ
ご利用ください

※入室の際は、マスクの着用と手指消毒
のご協力をお願いします

がいこくじんそうごうそうだんまどぐち 外国人総合相談窓口

鹿児島県にお住まいの外国人の方のための相談窓口です。生活、在留資格、労働、医療、福祉などで困ったことがありましたら、お気軽にご相談ください。

対応言語：日本語/英語/中国語/韓国語/ベトナム語/タガログ語/インドネシア語/ネパール語/クメール語/タイ語/ミャンマー語/ポルトガル語/スペイン語/マレー語/フランス語/ロシア語/ドイツ語/イタリア語/モンゴル語/シンハラ語など20か国語

鹿児島県国際交流協会内

TEL：070-7662-4541

E-mail：kiasoudan@gmail.com



Facebook



本誌・掲載内容に関する問合せ・申込み先

公益財団法人鹿児島県国際交流協会
(火曜～日曜 9:00～17:00)

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50

かごしま県民交流センター1階

Tel: 099-221-6620 Fax: 099-221-6643

URL: <https://www.kiaweb.or.jp/>

Email: kia@kiaweb.or.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/Kagoshima.Intl.Assoc>

「国際交流ひろば」は、ホームページにも毎月掲載しています。ご自由にダウンロードください。